

大阪府立大学混声合唱団 EWA CHOR 第59回定期演奏会

1st Stage

混声合唱組曲

「太陽と海と季節が」

2nd Stage

混声合唱とピアノのための組曲

「わたくしという現象は」

3rd Stage

企画ステージ

「ようこそ！大阪公立大学
アダム☆コールへ」

4th Stage

混声合唱とパイプオルガンのための

「光はここに」

2018年1月13日(土)

たかいし市民文化会館

アプラホール 大ホール

南海本線「高石駅」より徒歩1分

開場 17:00 開演 17:30

入場無料



HP: opuewachor.wixsite.com/home

Twitter: @EWACHOR

連絡先: 松倉梨華

ewa.chor.2017@gmail.com

1st Stage 混声合唱組曲 太陽と海と季節が

作詩：高野民雄

作曲：森山至貴

指揮：川崎爽香

客演伴奏：藤原愛香

2nd Stage 混声合唱とピアノのための組曲

わたくしという現象は

作詩：宮沢賢治

作曲：千原英喜

指揮：富原彩加

客演伴奏：藤原愛香

3rd Stage 企画ステージ

「ようこそ！大阪公立大学アダム☆コールへ」

4th Stage 混声合唱とパイプオルガンのための 光はここに

作詩：立原道造

作曲：木下牧子

客演指揮：当間修一

客演伴奏：亀井優

技術顧問 当間修一

「大阪コレギウム・ムジクム」主宰。

大阪音楽大学卒業。在学中よりバッハの音楽に傾倒、オルガニスト及び通奏低音奏者として研鑽を積む。

「ハインリッヒ・シュッツの作品の演奏」を活動の1つの柱にし、その作品を日本に紹介し続ける功績は大であると共に、合唱団・オーケストラにおける現代に生きる表出力は国内外より高い評価を得ている。

これまで34タイトルのCDをリリース。2008年には「OCM 歌唱発声法改訂版」テキスト、「OCM 歌唱発声体操」DVDを発表。2009年カワイ出版より混声合唱曲集「日本・こころのうた（春夏編、秋冬編）」（鈴木憲夫／当間修一・共編）を刊行。2012年1月全音楽譜出版社より無伴奏混声合唱曲集「この愛しきものに」（当間修一作品集）を刊行。2013年、テキスト「ヴォーチェ・ディ・フィンテとその実践」（全音楽譜出版社）およびDVD「ヴォーチェ・ディ・フィンテによる合唱のための声づくり」（ブレーン株式会社）を刊行。2015年、I. シュタイン原著「ハインリッヒ・シュッツ—その生家500年の歴史—」邦訳版（東京図書出版）を監修・刊行。

「EWA CHOR（エヴァ・コール）」の技術顧問であり、他にも様々な合唱団の音楽監督・音楽アドバイザー・講師を務めている。NHK全国学校音楽コンクール他、数多くの合唱コンクールの審査を務めた。

1996年大阪文化祭賞奨励賞、1998年文化庁芸術祭音楽部門優秀賞、2001年ABC音楽賞「クリスタル賞」受賞。2003年関西合唱連盟より「長井賞」を受賞。2011年大阪文化祭賞グランプリを受賞。2014年「第49回大阪市市民表彰」文化功労部門において表彰される。

また2010年・2017年にイタリア、2013年にはスペインにて主宰・音楽監督を務める合唱団による公演を行い（2017年はマントヴァ室内音楽フェスティバルに招聘される）、現地の熱烈な絶賛を博す。



客演伴奏 藤原愛香

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業、同大学院修了。

朝日新聞社主催第52回朝日推薦演奏会ほか様々なコンサートに出演、2010年ジョイントリサイトを開催。

ピアノソロ部門、ピアノデュオ部門において数々のコンクールで受賞。また、伴奏や室内楽、女声ヴォーカルユニットpappのメンバーとしても各地で演奏し好評を得る。

これまでに、ピアノを若林宏子、浜渦理代、深美裕子の各氏に、ピアノデュオを深美裕子氏に師事。

現在、大阪教育大学附属天王寺中学校非常勤講師、大阪高等学校非常勤講師、関西女子短期大学兼任講師、大阪大谷大学非常勤講師。



客演伴奏 亀井優

相愛大学音楽学部オルガン科卒業。ドイツリューベック国立音楽大学学部および大学院修了。

在学中マリー・ルイーゼ・インブッシュ基金の奨学金を得る。

第5回アウグスト・ゴットフリート・リッター国際オルガンコンクール入賞。

これまでに多数のソロコンサートを行うほか、アンサンブルコンサートやオーケストラとの共演も行う。国内外のマスタークラスにてパロックから現代曲まで幅広く研鑽を積む。オルガンを久保田清二、土橋薫、フランツ・ダンクザクミュラー、ミヒャエル・ラドレスクの各氏に師事。室内楽をアルヴィート・ガスト氏、通奏低音を土橋薫氏に師事。現在関西を中心に演奏活動を行う。一般社団法人日本オルガニスト協会会員。

